



2019年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月10日

上場会社名 高橋カーテンウォール工業株式会社
 コード番号 1994 URL <http://www.t-cw.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高橋 武治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長

(氏名) 市川 尚

TEL 03-3271-1711

四半期報告書提出予定日 2019年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	2,112	108.7	169	80.0	190	76.6	123	78.9
2018年12月期第1四半期	1,012	37.0	94	57.4	107	62.6	69	62.8

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 138百万円 (105.5%) 2018年12月期第1四半期 67百万円 (62.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	14.19	
2018年12月期第1四半期	7.93	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第1四半期	16,316	8,019	49.1	918.01
2018年12月期	14,505	7,967	54.9	912.11

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 8,019百万円 2018年12月期 7,967百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		10.00		10.00	20.00
2019年12月期					
2019年12月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,300	113.0	890	45.4	910	36.8	570	34.8	65.25
通期	13,800	110.1	1,490	82.6	1,530	69.9	980	37.0	112.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期1Q	9,553,011 株	2018年12月期	9,553,011 株
期末自己株式数	2019年12月期1Q	817,814 株	2018年12月期	817,814 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期1Q	8,735,197 株	2018年12月期1Q	8,735,220 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

(日付の表示変更)

当第1四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態に関する説明については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本の経済は、企業収益や雇用・所得環境が底堅く推移するなど緩やかな景気の回復基調で推移いたしました。一方海外においては、米中を中心とした通商問題、中国経済の減速、英国EU離脱問題等、今後我が国経済に悪影響を及ぼしかねない要因も多く、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当建設業界におきましては、2020年のオリンピックが近づくにつれ、大型建設プロジェクトが次々と佳境に入り、労務費、資材費の上昇が起こっています。とくに建設技能労働者の人手不足が深刻化しており、各社、入職者確保に懸命な努力を続けています。

PCカーテンウォール業界では、現在、工場の稼働がピークに来ており、高負荷の中、品質と納期を守りながら安全に生産・出荷・取付してゆくことが課題です。

プールを手掛けるアクア事業では、主力である学校やスポーツクラブのプール以外のリニューアル工事事業の拡大を図っております。

当第1四半期連結累計期間の、当社企業グループの業績は売上高は21億12百万円（前年同四半期比108.7%増）、営業利益1億69百万円（前年同四半期比80.0%増）、経常利益1億90百万円（前年同四半期比76.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億23百万円（前年同四半期比78.9%増）となりました。

なお、受注高は19億9百万円（前年同四半期比26.6%減）、受注残高は187億97百万円（前連結会計年度末比1.1%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①PCカーテンウォール事業

現在、資材の供給遅れにより、建設現場の進捗が遅れる傾向にあります。PCの取付も連動して遅れるため、当社の売上が第2四半期以降に伸びた物件が複数あります。

しかしながら、当第1四半期連結累計期間においては、建設現場の遅れにより前期から繰り越してきている物件が完成したこと等により、前年同四半期に比べ売上が増加したため、当セグメントの売上高は20億77百万円（前年同四半期比116.0%増）、セグメント利益は1億84百万円（前年同四半期比74.1%増）となりました。なお、売上のトレンドに季節性はございません。

②アクア事業

当第1四半期連結累計期間においては、学校関連及びフィットネスクラブのプールの新設・改修の受注は予定を上回ったものの、大型案件の売上計上が遅れているため、当セグメントの売上高は23百万円（前年同四半期比36.7%減）、セグメント損失は9百万円（前年同四半期は8百万円のセグメント損失）となりました。

③その他

その他は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と建設事業（不動産賃貸事業を含む）であります。

当セグメントの売上高は12百万円（前年同四半期比12.7%減）、セグメント損失は5百万円（前年同四半期は5百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は163億16百万円と前連結会計年度末と比較して18億11百万円の増加となりました。これは主に、未成工事支出金が13億12百万円及び電子記録債権が6億96百万円増加したことによるものであります。

②負債の状況

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は82億97百万円と前連結会計年度末と比較して17億60百万円の増加となりました。これは主に、未成工事受入金が14億87百万円及び電子記録債務が6億3百万円増加したことによるものであります。

③純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は80億19百万円と前連結会計年度末と比較して51百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により1億23百万円及びその他有価証券評価差額金が14百万円増加したことと、配当金の支払いにより利益剰余金が87百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年2月8日に公表いたしました連結業績予想と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	665,280	275,518
受取手形・完成工事未収入金等	869,327	1,177,798
電子記録債権	790,121	1,486,889
未成工事支出金	6,623,646	7,935,784
その他のたな卸資産	93,302	78,646
その他	348,124	121,435
流動資産合計	9,389,804	11,076,074
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	636,679	638,594
土地	1,783,101	1,783,101
その他(純額)	614,068	614,465
有形固定資産合計	3,033,849	3,036,162
無形固定資産	38,784	38,789
投資その他の資産		
投資有価証券	214,411	320,506
保険積立金	910,726	914,640
投資不動産(純額)	119,194	119,051
退職給付に係る資産	100,984	104,383
その他	713,923	723,701
貸倒引当金	△16,567	△16,567
投資その他の資産合計	2,042,674	2,165,717
固定資産合計	5,115,308	5,240,669
資産合計	14,505,112	16,316,744
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,294,354	1,156,451
電子記録債務	-	603,891
短期借入金	637,000	783,000
1年内償還予定の社債	100,000	80,000
未払法人税等	219,779	89,060
未成工事受入金	2,781,160	4,268,905
引当金	63,398	135,875
その他	289,775	174,972
流動負債合計	5,385,468	7,292,156
固定負債		
社債	60,000	30,000
長期借入金	552,000	428,000
役員退職慰労引当金	460,012	462,527
その他	80,141	85,055
固定負債合計	1,152,153	1,005,582
負債合計	6,537,621	8,297,739

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,283,363	3,283,363
利益剰余金	4,779,463	4,816,066
自己株式	△238,430	△238,430
株主資本合計	7,924,396	7,960,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,094	58,005
その他の包括利益累計額合計	43,094	58,005
純資産合計	7,967,490	8,019,005
負債純資産合計	14,505,112	16,316,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)
売上高		
完成工事高	1,012,607	2,112,818
売上原価		
完成工事原価	753,845	1,763,205
売上総利益		
完成工事総利益	258,762	349,612
販売費及び一般管理費	164,453	179,813
営業利益	94,308	169,798
営業外収益		
受取利息	108	118
投資不動産賃貸料	1,949	1,384
受取家賃	3,074	3,564
鉄屑売却収入	8,083	11,575
その他	4,944	8,897
営業外収益合計	18,159	25,541
営業外費用		
支払利息	3,109	2,560
不動産賃貸費用	814	725
その他	593	1,458
営業外費用合計	4,517	4,745
経常利益	107,950	190,594
特別利益		
固定資産売却益	1,149	-
特別利益合計	1,149	-
特別損失		
固定資産除却損	0	1,082
特別損失合計	0	1,082
税金等調整前四半期純利益	109,100	189,511
法人税、住民税及び事業税	70,926	83,945
法人税等調整額	△31,107	△18,389
法人税等合計	39,818	65,556
四半期純利益	69,281	123,955
親会社株主に帰属する四半期純利益	69,281	123,955

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	69,281	123,955
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,694	14,910
その他の包括利益合計	△1,694	14,910
四半期包括利益	67,586	138,866
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	67,586	138,866

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	PCカーテン ウォール事業	アクア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	961,853	36,971	998,824	13,783	1,012,607	—	1,012,607
セグメント間の内部 売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	961,853	36,971	998,824	13,783	1,012,607	—	1,012,607
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	106,097	△8,660	97,436	△5,228	92,208	2,100	94,308

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と建設事業(不動産賃貸事業を含む)であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額2,100千円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	PCカーテン ウォール事業	アクア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,077,361	23,421	2,100,782	12,036	2,112,818	—	2,112,818
セグメント間の内部 売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,077,361	23,421	2,100,782	12,036	2,112,818	—	2,112,818
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	184,736	△9,065	175,671	△5,873	169,798	—	169,798

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と建設事業(不動産賃貸事業を含む)であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。